

## 演習課題 ex05-1.c

次のプログラムは、入力される整数値が 0 より大きく、かつ、入力される回数が 10 回未満の間それら値を積算し、0 以下の値が入力されると積算値を `printf()` で出力し、整数値を入力した回数を `return` 文で返すプログラムである。このプログラムと同じ動作をし、`do` 文の代わりに `for` 文を用いて書かれたプログラム **ex05-1.c** を作成し、`kiso2` コマンドを用いて提出しなさい。

```
#include <stdio.h>

int main() {
    int a;
    int cnt = 0;
    int sum = 0;

    do {
        scanf("%d", &a);
        sum += a;
        cnt++;
    } while ( a > 0 && cnt < 10);

    printf("sum = %d\n", sum);
    return cnt;
}
```

実行例：

```
t190900@s01cd0542-160:~/kiso2-2019/ex05$ ./ex05-1
1
2
3
4
5
0
sum = 15
t190900@s01cd0542-160:~/kiso2-2019/ex05$ ./ex05-1
1
2
3
4
5
-1
sum = 14
```

このプログラムでは、最後に入力された 0 以下の値も加算されます。余裕のある人は、最後に入力される 0 以下の値は加算されないようにプログラムを変更して下さい。

From:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/ex/ex05-1.c>



Last update: **2019/10/21 12:37**